



大阪女学院での学び・環境



あなたのなかのあなたを
引っ張り出す 大阪女学院の力

キリスト教教育の伝統

- ・140年を超えるキリスト教教育の伝統
- ・創造主を畏れキリストの教えに従って一人ひとりを愛し何が重要であるかを見抜く力を養い喜びをもって進んで社会に仕える人を育む

国際性分野への高い評価

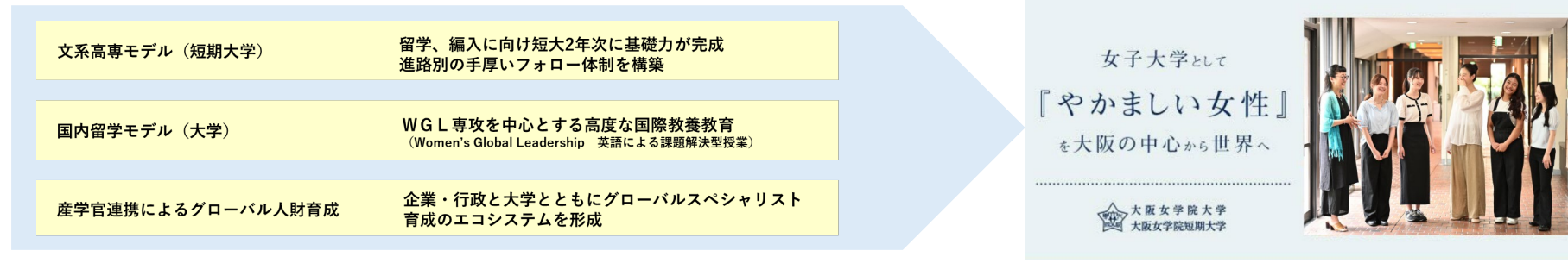
- ・高い語学力とともに、社会に積極的にかかわる姿勢と力を身につけるための英語教育
- ・THE 日本大学ランキング2025 全国4位
- ・週刊東洋経済「本当に強い大学2025」全国3位

女子教育・教養教育の伝統

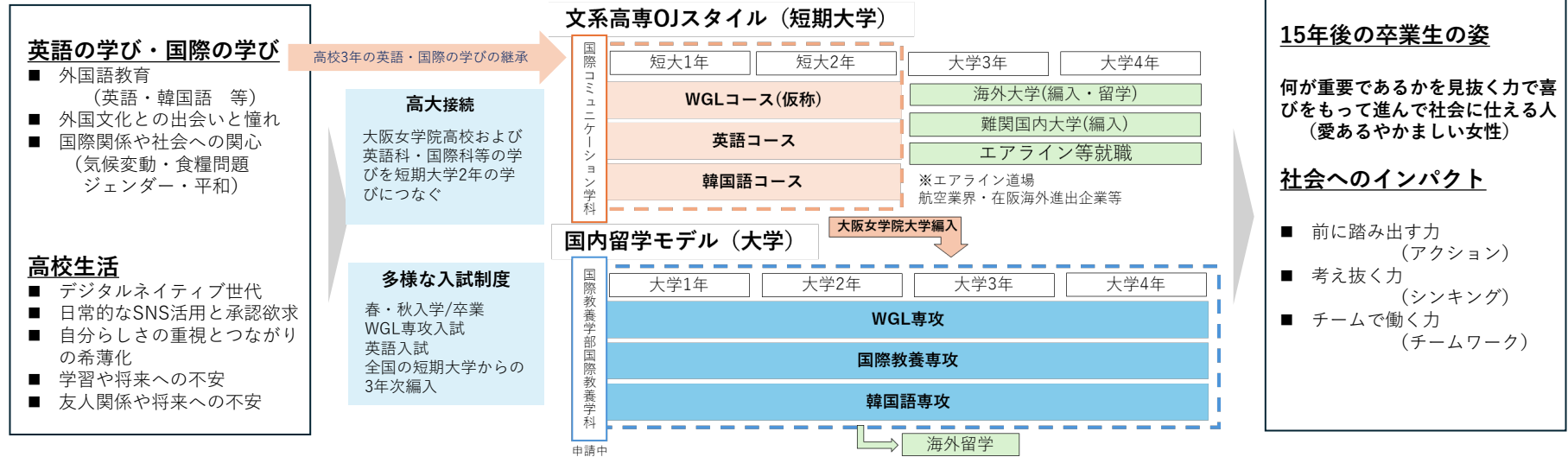
- ・自分の立ち位置を見つけ、自分の言葉で考えを発信できる女性を育成・輩出。
- ・グローバル化社会の危機と課題に取り組むチカラの育成。

緑豊かな都心キャンパス

- ・大阪環状線内立地する伝統建築と緑豊かなキャンパスで国際拠点都市大阪の人材育成を担う
(図は「大阪城東部地区国際文化ゾーン大阪街づくりグランドデザイン」より)



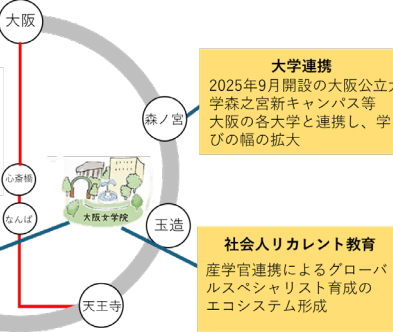
高校時代 大阪女学院大学・大阪女学院短期大学 時代 卒業後



都市型グローバルキャンパス 国際学生寮構想

都市大阪の中心にあり緑豊かな大阪女学院玉造キャンパスに、多様な学生が生活を共にする「国内で留学体験可能な都市型国際学生寮」を整備。「国際学生センター」として地域に開かれた国際交流のハブをめざす。

国際学生センター
本学への留学生、全国から本学へ入学・編入する学生に対し、安全で快適な住環境と学修支援の拠点を提供



WGL (Women's Global Leadership)(仮称) 研究所

- 女子大学の魅力・意義を教育研究として体系化し、卒業生の社会的インパクトを実証的に示す。
- グローバル女性リーダーが育つ背景と条件、組織への影響について研究。

研究枠組み
キリスト教教育、女子教育、少人数授業、英語教育、礼拝、ビッグシスター制度、留学生の受け入れによる学内多様性など、大阪女学院が140年継続してきた教育のスタイルの複合的教育要素の効果を俯瞰し調査研究を行う。

研究手法
女性の社会参画をさらに促進するための、ジェンダー論研究。ジェンダーノベーション/DEIとの関係では、「女性当事者の参画・発言・誘導」を含む社会政策・起業等まで視野に入れた調査研究を行う。